

## 第1 令和6年度警察予算の編成方針

山口県警察では、昨年、「安全・安心な社会の実現」に向けて様々な取組を推進した結果、G7広島サミット警備を完遂し、さらには、県民に不安と脅威を及ぼす重要犯罪を早期に検挙・解決するなど、相当の効果をあげることができました。

しかしながら、社会のデジタル化の進展により巧妙化するサイバー犯罪、被害が後を絶たない電話詐欺、さらには、高齢者が関与する交通死亡事故、大規模災害への備えなど、対策を講ずるべき治安上の課題は数多くあります。

こうした情勢を踏まえ、令和6年は、

「県民の期待と信頼に応える強い警察」

の確立を運営の基本姿勢としつつ、

「安全・安心な社会の実現」

をサブタイトルに掲げ、

- 1 犯罪から県民を守る対策の推進
- 2 サイバー空間の脅威に対する総合対策の推進
- 3 重要犯罪等の徹底検挙
- 4 組織犯罪対策の推進
- 5 交通死亡事故抑止総合対策の推進
- 6 大規模災害・テロ等緊急事態対策の推進

を活動重点に、真に県民が安全と安心を実感できるよう、取組を強化することと  
しています。

令和6年度の警察予算は、これらの活動重点に基づき、「やまぐち未来維新プラン」の3つの維新のうち、

「産業維新」に係る重点施策

- 経済安全保障対策の推進

「生活維新」に係る重点施策

- 犯罪や暴力から県民を守る対策の推進
- 地域に密着した安全・安心活動の推進
- 交通事故から県民を守る対策の推進
- サイバー空間における安心・安全の確保
- 社会の変化に対応した捜査力の強化

に沿って編成しました。